

令和2年度上半期(4月~9月)の 財政状況をお知らせします

町では年2回、条例に基づき皆さんに財務状況を公表しています。ここでは、令和2年度上半期(4月1日~9月30日)の状況についてお知らせします(金額の1万円未満は四捨五入)。

【一般会計 歳入】

科目	予算額	収入済額	収納率
町 税	36億3,710万円	22億2,522万円	61.2%
地方譲与税	1億7,970万円	4,874万円	27.1%
利子割交付金など*	1,420万円	303万円	21.3%
地方消費税交付金	3,196万円	2,172万円	68.0%
自動車取得税交付金	6億5,510万円	3億9,372万円	60.1%
環境性能割交付金	1,957万円	246万円	12.6%
地方特例交付金	3,325万円	3,325万円	100.0%
地方交付税	18億5,184万円	12億7,409万円	68.8%
交通安全対策特別交付金	436万円	269万円	61.7%
分担金及び負担金	1億6,006万円	3,812万円	23.8%
使用料及び手数料	7,912万円	4,041万円	51.1%
国庫支出金	47億9,264万円	31億9,978万円	66.8%
県支出金	9億6,689万円	1億8,469万円	19.1%
財産収入	1,988万円	1,802万円	90.6%
寄付金	3億4,194万円	1億2,561万円	36.7%
繰入金	4億3,339万円	2億4,854万円	57.3%
繰越金	5億5,910万円	5億5,910万円	100.0%
諸収入	1億3,216万円	3,459万円	26.2%
町 債	6億9,711万円	0円	0.0%
合計	146億 937万円	84億5,378万円	57.9%

*利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金の計

【一般会計 歳出】

科目	予算額	支出済額	執行率
議会費	1億3,223万円	6,946万円	52.5%
総務費	42億8,808万円	32億8,896万円	76.7%
民生費	38億5,922万円	13億6,333万円	35.3%
衛生費	7億4,104万円	3億1,049万円	41.9%
労働費	2,885万円	2,556万円	88.6%
農林水産業費	6億7,146万円	3億5,852万円	53.4%
商工費	2億 247万円	4,613万円	22.8%
土木費	17億4,544万円	4億3,949万円	25.2%
消防費	4億2,424万円	1億7,653万円	41.6%
教育費	12億1,249万円	3億5,916万円	29.6%
災害復旧費	318万円	130万円	40.9%
公債費	12億9,166万円	6億4,412万円	49.9%
諸支出金	1万円	0円	0.0%
予備費	900万円	0円	0.0%
合計	146億 937万円	70億8,305万円	48.5%

上半期の 一般会計 状況は？

令和2年度の予算は、当初、101億7,610万円スタートしました。その後、令和元年度からの繰り越し事業費を加え、9月までに6回の補正を行いました。9月30日現在の予算総額は、146億937万円となっています。




▼特別会計、企業会計の状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	23億6,304万円	9億2,770万円	8億7,733万円
介護保険事業	23億9,870万円	10億3,169万円	9億3,102万円
後期高齢者医療	2億1,388万円	8,489万円	6,744万円
水道事業	収益的収入	8億8,331万円	4億 708万円
	収益的支出	6億1,731万円	1億7,508万円
	資本的収入	2,321万円	1,224万円
	資本的支出	5億5,910万円	1億 313万円
下水道事業	収益的収入	12億3,064万円	5億8,260万円
	収益的支出	11億3,044万円	1億8,185万円
	資本的収入	3,325万円	280万円
	資本的支出	6億1,628万円	2億1,828万円

▼町の借入金 (合計：214億8,677万円)

一般会計	127億5,014万円
水道事業会計	22億7,846万円
下水道事業会計	64億5,817万円

▼町の財産の状況

■基金	■債権	■証券
		
14億5,343万円	3億円	1億2,506万円



祖母に手を取られながら
一歩ずつ、ゆっくりゴールへ



スタートから一直線に
ゴールを目指す子ども

**泣き、笑い、一歩ずつゴールへ
一歳児一升餅歩行大会**

一歳児一升餅歩行大会は10月18日、さわやかハウスで行われました。1歳児45人が参加。一升（約1・8キ）の餅を背負い、子どもらが一生懸命、歩みを進めました。

参加した子どもらは、頭にねじり鉢巻きを付け、背負い袋の腹側と背中側に、餅を入れてスタート。泣き出す子どももいましたが、重い餅を背負いながら頑張って立ち上がり、3・6メートルコースの先で見守る親の元を目指しました。歩き終えた後は、家族で写真を撮りながら、記念の日を楽しみました。

参加した中村太一君の父・幸一さん（流通センター）は「しっかりと歩いてくれて、わが子の成長を実感できた」と喜びをかみ締めました。

東野心玲ちゃん（みれい）の父・隼人さん（南矢幅2区）は「餅は重そうだったが一生懸命、歩いてくれた」と話しました。



水野社長（右）とボールを持つ高橋町長。左はクラブのマスコットキャラクター「BULLZO（ぶるぞー）」

**岩手ビッグブルズ
矢巾町を練習拠点に**

プロバスケットボールのBリーグ所属の岩手ビッグブルズ（水野哲志社長）は来年1月から、旧アイワ体育館を練習本拠地とします。9月30日に行われた町との合同記者会見で、水野社長は「地域活性化、子どもたちの健全育成にも取り組みたい」と話しました。



受賞した齊藤修子さん、佐々木史恵さん（左から）、西村尚子さん（右）と高橋町長

**ズッキーニレシピコン
表彰式を実施**

ズッキーニレシピコンフェスティバル2020の表彰式を9月24日、町役場で実施しました。受賞作品の詳細は広報やはば10月号をご覧ください。最優秀賞の佐々木史恵さん（南矢幅5区）は「町産ミニトマトも使い、彩りを加えた。受賞に驚いたが、うれしく思う」と話しました。

※岩手ビッグブルズの本町における取り組みなど、詳細は広報やはば2月号に掲載予定です。